

東京経済大学大学院 経済学研究科 入学試験 (2020年度 2期入試)

課 程	修士課程
入試区分	一般入試
試験科目	経済政策
出題意図	志願者本人が希望する専修科目と専修科目以外の2科目に関して、学士レベルでの専門的な知識及び理解力、論理的な思考力を問う問題である。
解答例	<p>特定の解答に誘導し、筆記内容が画一的になると、筆記試験が意図する思考・表現力、創造性等の把握が困難になるため、解答例は公開せず、解答のポイント（採点基準）を公表しております。</p> <p><解答のポイント（採点基準）></p> <p>主に以下の点を評価対象とする。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 出題意図を念頭に置き、設問の内容を把握できていること。(2) 設問に対する解答に必要となる、専門分野に関する学士レベルの専門的な知識を修得できていること。(3) 設問内容と上記知識との関係を明確に認識できていること。(4) 設問に対する解答を、上記の認識に基づいて論理的に行えていること。(5) 上記の諸点を無理なく読み取れる解答であること。

※ 公開している入試問題等について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2020年度 大学院経済学研究科・修士課程
一般入試2期 入学選考試験問題
【専門科目：経済政策】
(試験時間：90分)

2020年2月14日(金)実施
東京経済大学大学院経済学研究科

※ 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

問Ⅰ 経済成長を加速するためにイノベーションを促進することを目指す際に、経済政策が果たす役割について論じなさい。経済成長とイノベーションの関係、イノベーションの形成メカニズムを踏まえたうえで、政府が市場に介入する経済政策が正当化される根拠を示すこと。イノベーション促進に有効と考えられる具体的な政策手段についても説明しなさい。